

<お問い合わせ先>

中部運輸局岐阜運輸支局輸送・監査担当 山田、富田

TEL 058-279-3714

Email cbt-gifu-houkoku@ki.mlit.go.jp

物流の2024年問題セミナー

～持続可能な物流に向けて荷主企業ができること～

令和6年4月1日からの自動車運転業務における時間外労働の上限規制等の適用開始まで残り1ヶ月を切り、輸送能力の不足による物流停滞への懸念が高まっています。（いわゆる「物流の2024年問題」）

岐阜運輸支局では、こうした「物流の2024年問題」に対する具体的な取組事例の紹介やパネルディスカッションを通じ、持続可能な物流の実現に向け、荷主企業と物流事業者の連携強化・理解を深めることを目的としたセミナーを開催しますのでお知らせします。

【開催概要】

日時：令和6年3月19日（火）14時00分～15時40分（※13時30分受付開始）

場所：岐阜商工会議所 2階 大ホール 及び WEBによる同時配信

共催：国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局、厚生労働省岐阜労働局、
一般社団法人岐阜県トラック協会

後援：岐阜県商工会議所連合会、一般社団法人岐阜県経営者協会、
一般社団法人岐阜県経済同友会

プログラム及び申込み方法：別紙のとおり

定員：現地参加100名程度 ※定員になり次第締め切ります。

※取材を希望される方は、3月12日（火）までに上記 <お問い合わせ先> へご連絡下さい。

物流の2024年問題 セミナー

～持続可能な物流に向けて荷主企業ができること～

2024年4月からの自動車運転業務における時間外労働の上限規制等の適用開始まで残り1か月を切り、輸送能力の不足による物流停滞への懸念が高まっています。

本セミナーでは、こうした「物流の2024年問題」に対する具体的な取組事例やパネルディスカッションを通じて、持続可能な物流の実現に向け荷主企業が取り組むべきポイントをご紹介します。

日時

令和6年

3月19日(火)

14:00～15:40

会場

岐阜商工会議所 2階 大ホール

定員

100名
(先着順)

Web同時配信

参加
無料

※YouTube Liveでも同時配信
いたします

特別講演 | 持続可能な物流の実現に向けて

立教大学経済学部経済政策学科 教授 首藤 若菜 氏

立教大学経済学部教授。専門は労使関係論、女性労働論。

著書に『雇用か賃金か 日本の選択』(筑摩選書)、『物流危機は終わらない—暮らしを支える労働のゆくえ』(岩波新書)など。改善基準告示トラック作業部会(労働政策審議会・労働条件分科会自動車運転者労働時間等専門委員会)、経産省・国交省・農水省「持続可能な物流の実現にむけた検討会」などの公益委員を務め、テレビ番組などにも多数出演。



パネルディスカッション | 「物流の2024年問題」を乗り切るために

コーディネーター

立教大学 首藤 若菜 氏

パネリスト

荷主企業 株式会社バローホールディングス 流通技術本部 物流部 部長 上口 隆一 氏

物流事業者

西濃運輸株式会社 執行役員 営業企画部 部長 平井 克昌 氏
岐阜梱包株式会社 代表取締役社長 堀部 友里 氏

問い合わせ先

国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局

Tel:058-279-3714 Email: cbt-gifu-houkoku@ki.mlit.go.jp

お申し込みはこちらから 申込締切:3月12日(火)



前日までに資料と受講票をメールでお送りします。go.jpからのメールが受信できるように設定してください。

共催:国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局、厚生労働省岐阜労働局、一般社団法人岐阜県トラック協会
後援:岐阜県商工会議所連合会、一般社団法人岐阜県経営者協会、一般社団法人岐阜県経済同友会

アクセス

岐阜バス「商工会議所前」下車 徒歩約1分
(JR岐阜駅北口11、12、13番のりば他より岐阜バス約8分)
☆公共交通機関をご利用ください

